

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 24 年 11 月 8 日 (2012.11.8)

【公表番号】特表 2009-514149 (P2009-514149A)

【公表日】平成 21 年 4 月 2 日 (2009.4.2)

【年通号数】公開・登録公報 2009-013

【出願番号】特願 2008-536514 (P2008-536514)

【国際特許分類】

H 0 1 M 10/0567 (2010.01)

【F I】

H 0 1 M 10/00 1 1 2

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 24 年 9 月 21 日 (2012.9.21)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 4】

好ましくは、式中の $R^{15} \sim R^{20}$ のうち 2 つの R がメトキシ基であり、残りの R はそれぞれ独立して、水素、ハロゲン、アリール、または炭素数 1 ~ 12 のアルキル基である、ジメトキシベンゼン類から選ばれた 1 種以上の芳香族化合物が使用可能であり、その例としては、2、5 - ジtert (ターシャリー) ブチル - 1、4 - ジメトキシベンゼン、1、4 - ジフルオロ - 2、5 - ジメトキシベンゼン、または 1、2 - ジフルオロ - 4、5 - ジメトキシベンゼンなどがある。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 4】

(実施例 2)

エチレンカーボネート (E C) : エチルメチルカーボネート (E M C) = 1 : 2 (v : v) の組成を有する非水溶媒に L i P F ₆ を 1 M 濃度になるように溶解した後、前記溶液 100 重量部に対してビニレンカーボネート 1 重量部と 1、3 - プロフェンサルトン 3 重量部を添加し、レドックスシャトル剤として 2、5 - ジtert (ターシャリー) ブチル - 1、4 - ジメトキシベンゼン 2 重量部を添加して電解液を製造した以外は、実施例 1 の方法と同様にして電池を製造した。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 5 0】

(比較例 2)

エチレンカーボネート (E C) : エチルメチルカーボネート (E M C) = 1 : 2 (v : v) の組成を有する非水溶媒に L i P F ₆ を 1 M 濃度になるように溶解した後、前記溶液 100 重量部に対してレドックスシャトル剤として 2、5 - ジtert (ターシャリー) ブチル - 1、4 - ジメトキシベンゼン 2 重量部を添加して電解液を製造した以外は、実施例 1 の方法と同様にして電池を製造した。

ル - 1、4 - ジメトキシベンゼン 2 重量部を添加して電解液を製造した以外は、実施例 1 の方法と同様にして電池を製造した。